

研究主題 つなげよう 深めよう 生かそう 音楽の学びを

I 団体の概要

東京都小学校音楽教育研究会（略称 都小音研）は、昭和33年に発足した研究会である。東京都小学校音楽教育の充実発展を期するとともに、会員相互の研修と親睦を図ることを目的としている。

組織は、各区市町村を単位として構成し、庶務部、会計部、研究部、調査部、事業部、広報部、ICT部が全体の運営に当たっている。

研究内容は、①小学校音楽教育についての研修並びに調査、②研究会・講演会・講習会・視察等の調整、③個人並びに団体の研修活動についての奨励・援助、④研究物・機関紙の出版、⑤音楽教育諸団体との連絡・提携、⑥その他必要と認められた事業を行っている。

II ゾーン単位による研究

本会は、都内の近隣地区で12の研究ゾーンに分け、ゾーン単位で合同研究・研修を行っている。今年度は練馬区、清瀬市、東久留米市、西東京市、小平市で構成される西武ゾーンによって研究を進めてきた成果を発表する。

研究主題：「つかもう 広げよう 生かそう 私たちの音楽！」

- ・つかむ：児童が課題を見だし、題材を通して課題意識を持続させながら、見通しをもち、粘り強く学びを進めていく。音や音楽との出会いの中で、児童が課題を見だし、自分自身のめあてをもって課題解決に向かうようにする。
- ・広げる：友達と協働して学び、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを通して、理解を深めたり考え方や感じ方を広げたりする。

その際、児童が音楽活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、自分なりの気付きや考えをもち、課題解決への糸口を見いだすようにする。

- ・生かす：学んだことを次の学びや生活に生かす。題材全体や毎時間の学習を通して、学びの振り返りを充実させ、児童が自己の変容を自覚し、学んだことの意義を実感できるようにし、次の学びや生活に生かすようにする。

○研究内容

視点1 課題を見だし、解決に向かう主体的な学びの実現

視点2 考え方や感じ方を広げ、課題解決につなげる協働的な学びの実現

視点3 学んだことを実感し、次の学びや生活に生かす深い学びの実現

○研究方法

- ・授業研究及び協議会

- ・研究演奏

- ・研究発表

第66回 研究大会 西武ゾーン大会

日時：令和6年1月26日（金）

午前9時20分から午後4時30分まで

会場：学校法人 日本文華学園 文華女子高等学校

内容：研究演奏2本、研究授業6本、研究発表

講評・講演

Ⅲ 各種研究会

10の各種研究会が活動し、それぞれの特色を生かして研究を進めている。

- ・指揮法研究会
- ・編曲研究会
- ・合唱研究会
- ・音楽授業研究会
- ・管楽器研究会
- ・合奏研究会
- ・即興表現研究会
- ・鑑賞指導研究会
- ・邦楽教育研究会
- ・電子楽器研究会

活動内容：実技研修、楽曲分析、楽譜

検討、学習指導案の検討、授業研究、
楽器の奏法や指導方法の研究等

研究成果発表

○合唱祭：令和6年2月23日（金・祝）、
2月25日（日）

（会場）府中の森芸術劇場

○管楽器演奏会：令和6年2月18日（日）
2月24日（土）、2月25日（日）

（会場）武蔵野市民文化会館

Ⅳ 児童作曲コンクール

児童作品を公募し、発表・奨励することにより、音楽教育の向上を図ることを目的として行っている。課題詩の部と自由作品の部があり、各部の作品を募集している。

第1次審査、第2次審査を経て、入選した作品は表彰し、「入選作品集」に掲載する。

○授賞式・入選作品演奏発表会

令和6年2月9日（金）（会場）カスケードホール

Ⅴ 調査

都内の公立小学校全校を対象とし、7月に、各地区の研究内容及び各校の卒業関係の取組について調査を実施した。（回答は任意）

○調査結果

・各地区の研究内容について

歌唱：36地区、器楽：22地区、音楽づくり：20地区

鑑賞：17地区

・各校の卒業関係の取組について

（1）過去3年間の卒業式で卒業生が歌った歌

「旅立ちの日に」「最後のチャイム」「絆」等

（2）過去3年間で在校生が歌った歌

「明日へつなぐもの」「旅立ちの日に」「大切なもの」等

（3）卒業式で在校生が演奏した入退場局

「威風堂々」第1番「蛍の光」「パッヘルベルのカノン」

「生命の息吹」等

（4）6年生を送る会や謝恩会などでの音楽の取組

<令和5年度連絡先>

団体名		東京都小学校音楽教育研究会
代表者	所属	世田谷区立八幡小学校
	職氏名	校長 峯岸 敦子
	連絡先	03-3721-8991
事務局	所属	東三鷹学園三鷹市立北野小学校
	職氏名	校長 山根 まどか
	連絡先	0422-47-0551
団体ホームページ		https://www.tosyouonken.com